



クリスマスメッセージ

聖書のことば

53:1 私たちが聞いたことを、だれが信じたか。【主】の御腕はだれに現れたか。

53:2 彼は主の前に、ひこばえのように生え出た。砂漠の地から出た根のように。

彼には見るべき姿も輝きもなく、私たちが慕うような見栄えもない。

53:3 彼は蔑まれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で、病を知っていた。

人が顔を背けるほど蔑まれ、私たちも彼を尊ばなかった。

53:4 まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みを担った。

それなのに、私たちは思った。神に罰せられ、打たれ、苦しめられたのだと。

53:5 しかし、彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。

彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、

私たちは癒やされた。

53:6 私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。

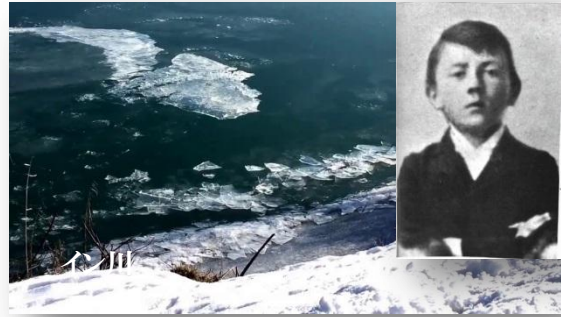
しかし、【主】は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。

聖書：イザヤ書 53 章 1～6 節



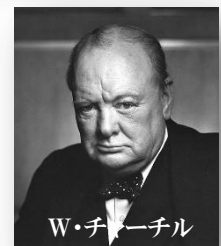
人の罪と神の救い

1. 冬のドイツのイン川で溺れかけた少年
キューベルガー神父の悩み
2. ウィンストン・チャーチルの栄光
ナチスに対抗、ノーベル文学賞
ベンガル飢饉で300万人餓死(1943)
『チャーチルの秘密の戦争』



「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、・・・」

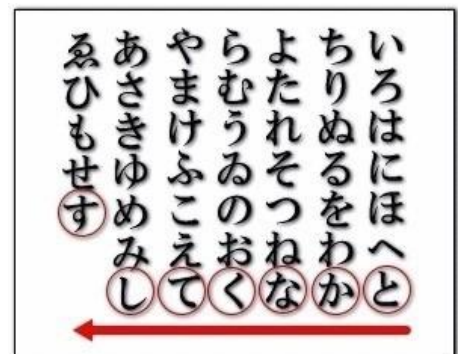
3. 「罪」
 - (1) 反射的 自分の知らなかった自分
 - (2) 言い訳 「みんなやっている」
 - (3) 習慣化 「わかっちゃいるけどやめられない」
 - (4) 破壊的 悲しみ、絶望、死・・・
 - (5) 消せない 床柱の釘の跡(本居宣長)



「神の恵みにより、キリスト(=メシア)・イエスによる贖いを通して、
価なしに義と認められるからです。」(ローマ 3:24)

恵み : ふさわしくない者に無代価で与えられる罪の赦し、神の愛
 贖い : 代価を払って正当な所有者の手に買い戻すこと
 義 : 神との正しい関係

4. キリストの苦しみと死は私たちの身代わり
 - (1) 「苦難のしもべ」とは誰か
 - (2) 「いろは歌」の隠れたメッセージ(景教?)
 - ・ 罪のない方が死なれた
 - ・ 神ヤハウエの人
 - ・ イエス
 - (3) 嫌われた花嫁(実話)



橋本 尚久氏(内科、消化器内科医)の HP より

5. クリスマスの意味

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」(ヨハネ 3:16)

